

# かわる版

第122号  
平成25年5月1日発行  
(年4回発行)

(発行) 富山大学附属病院  
病院広報室

(代表) 076-434-2281



今日から社会人、初心忘れずに！

新人職員研修  
医師・看護師・コメディカル  
職員合同研修が始まりました。  
(2013.4.1 撮影)

## 目次

|   |                             |
|---|-----------------------------|
| ■ 病院長からのメッセージ<br>ご挨拶（塚田病院長） . . . . . 1     | ■ 【特集】 「心房細動」 . . . . . 7   |
| ■ 副病院長の紹介 . . . . . 2                       | ■ 地域を支える開業医さん . . . . . 9   |
| ■ 新戦力 . . . . . 3                           | ■ 食と健康（心臓病と食事） . . . . . 10 |
| ■ 新人職員、抱負を語る . . . . . 4                    | ■ イベントコーナー . . . . . 11     |
| ■ スタッフステーションから<br>（北4階病棟／北5階病棟） . . . . . 6 |                             |



# Message

病院長  
塚田 一博



## ～ 皆さんの大学附属病院として ～

桜の季節はあっという間に過ぎ、杉谷に新しい緑の季節がやってきました。季節を感じることは身体にとって大変よいことです。また、四季の変化に気づかないほど忙しい毎日をお過ごしの方は、深呼吸するなど少しだけ身体に気遣いをしていただけたらと思います。さて、富山大学附属病院は皆さんの心と身体の健康に役立つことができているでしょうか。ここ杉谷に富山大学附属病院が開設されて35年が過ぎましたが、地域で暮らす皆さんに支えられてまいりました。そしてさらに信頼をいただき、皆さんにとって「希望の病院」になるため、全力で取り組んでまいります。

### 1. 患者さんとともに歩む病院になります。

病気を治すときに、中心となるのは医師と考えがちです。しかし、治療の根本にあるのは患者さん自身の「治す力」と「治したいと思う心」です。私たちは患者さんの治癒力を把握したうえで、全科の医師とメディカルスタッフ、事務一丸となり、チーム医療で皆さんが元気になっていただけるようサポート致します。

### 2. 最先端の医療を提供します。

富山大学附属病院には世界トップクラスの医師たちがたくさんいます。常に最先端医療の開発・治療に取り組み、積極的な臨床応用を試み、広く活用できるよう一層努力しております。再生医療、ロボット手術、遺伝子診断などはもちろん、西洋型の医療から東洋型の医療まで、患者さんの個性や特性に合わせて行うことで今まで困難とされてきた治療にも取り組んでいきます。

### 3. 教育・研究の中心としての大学病院の役割を果たします。

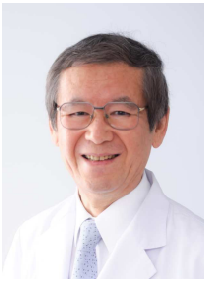
富山大学附属病院ではたくさんの学生や研修生、スタッフ候補生が活動しています。一人ひとりがこの地域や国を支えていく、いわば「未来=希望」そのものだと思っています。患者さん皆さんにご迷惑にならないよう十分配慮をしていますが、成長過程でもあり未熟さも感じられることもあるかと思っています。私たちと共に将来の医療を担う彼らの教育に、愛情をもって見守っていただけたらと思っています。

医療に100%はありませんが、常に100%を目標として、十分なコミュニケーションを育んだ上で治療をすすめていきます。不安なこと、疑問に思うことがありましたら、気軽にお尋ねください。

平成25年4月

## 副病院長の紹介

平成25年4月より病院執行部体制が変わりました。



経営担当  
布施 秀樹

### 安定財源で最良の医療

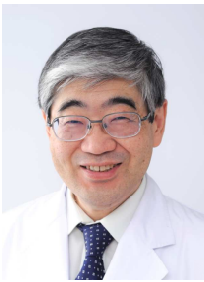
大学附属病院の使命は、診療、教育、研究いずれもバランスよく遂行することにあります。それらを達成するためには、大学が法人化したこともあり、附属病院といえども不断の経営努力が求められます。病院経営の一層の改善、安定化にむけて努めていきたいと存じます。皆様のご協力をお願い致します。



医療活動及び  
環境整備担当  
嶋田 豊

### 花や木の似合う病院

本院は特定機能病院として高度で良質の医療を提供して参りました。現在、再整備が進行中で病棟の改装に取り組んでいます。今後は外来棟の増改築等が予定されています。これらのことが円滑に運び、病院機能や患者さんの利便性の向上につながるよう努力して参ります。



教育及び研究担当  
北島 勲

### 未来をつくる人材の育成

大学病院の使命の一つに高度先進医療推進と地域医療の中核を担う質の高い人材育成が挙げられます。そのために、臨床研究推進の環境整備や卒前から卒後臨床研修へ繋がる充実した研修制度を一層進めて行く所存です。ご協力よろしくお願ひ申し上げます。



医療安全管理担当  
奥寺 敬

### 災害にも強い病院

医療安全を担当します。日進月歩する高度先進医療と日常医療とが乖離することがないように良い意味での緊張感をもって臨みたいと思います。ゆとりのある環境づくりは医療の安全性を高めるとお思いますので、病院の職員が余裕をもって働ける環境面の整備も考えております。



看護担当  
米道 智子

### 患者さんの目線に立って

看護の行動指針は、常に病める人の人格・権利を尊重し、人としての優しさ、誠実さ、倫理性を念頭に置き、相互に信頼する看護を目指すことです。そして患者さんが安寧な環境で快復できるように確実な看護技術の実施や心のかよいあう対応を、組織としても個人としても追及していきたいと存じます。



薬事担当  
足立伊左雄

### 個々に合った薬剤の提供

本院の治療現場で利用される医薬品は、最新の新薬を含め優に2,000種類を越えています。正確な情報と患者さんの理解の下で、より安全で有効な薬物療法が実施されることが極めて重要です。これらが適正に使われて薬の副作用の発生を最小限にして治療できるような環境を整えてまいります。



事務担当  
山崎 勝治

### 縁の下の力持ちとして

事務を担当させていただく病院事務部長の山崎です。開院した昭和54年から4年間お世話になった思い出深い病院で、約30年ぶりに働かせていただけることに緊張と喜びを感じております。事務が一丸となって本院の運営に貢献できるよう全力で頑張りますのでよろしくお願ひします。



## 新戦力

～ フレッシュマンが加わる ～



27名の初期研修医と記念撮影 前列中央左：塚田病院長、前列中央右：北島副病院長（教育・研究担当）

## 富山大学附属病院は希望です



4月1日、附属病院には新しく社会人として第一歩を踏み出した研修医、看護師、コ・メディカル職員、事務職員に辞令交付がなされ、研修の第一歩が始まりました。

大講義室で行われた新人職員向け研修で「富山大学附属病院で働く皆さんへ」と題して、塚田病院長の講話がありました。

その中で病院長は「富山大学附属病院は患者さんにとっても、そこで働く医療者にとっても希望を与えてくれる病院でありたい」と話をされました。

また、富山大学附属病院は特定機能病院として①診療②教育・研究③社会貢献④財務の使命を果たさなければなりません。これらは別々のものではなく、全て重なり合っています。地域において大学病院はよく「最後の砦」と言われますが、悲痛な叫びではなく希望を与えてくれる大学病院を皆さんとともに目指して行きたい、そして楽しい病院となるような施策を行いたいと話されました。



塚田病院長から辞令交付を受ける研修医



米道看護部長から辞令交付を受ける新人看護師

## 接遇研修

研修初日は「接遇研修」から始まりました。外部講師を招き行われた研修で、講師の方は「もはや病院はサービス業、ひとりひとりの対応が重要です」と、その大切さを強調されました。新人職員は挨拶の基本などを真剣な表情で学んでいました。



## 新人職員、抱負を語る

## 新人研修医を代表して よろしくお願いします。



佐々木 彰一

4月1日より、初期研修医としてお世話になっております、佐々木彰一と申します。

赴任の挨拶の前に、富山大学の学生であった6年間、講義や実習にて大変お世話になりました。御礼申し上げます。

以前通っていた大学で再受験を決意してからずっと、患者さんの苦しみを取り除き、元気を与えられる医師になりたいと思っておりました。

その第一歩として、医師免許を取得し、研修医になれたことを嬉しく思っております。

これからは医療技術の向上と、笑顔・挨拶・返事・整理整頓など、人格形成や自己研鑽に更に努めて参りたく思っております。

まだ右も左も分からぬ新人で、先生方・職員の皆様に、手取り足取り教えて頂いております。まだまだ皆様にご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、全力で職務に励みたいと思います。そして、二度とない初期研修の二年間を、医師の第一歩として掛け替えのない二年間だったと振り返って思えるよう、努めて参ります。

どうぞよろしくお願い致します。



CCUで指導を受けながらの病棟業務



木戸 敏喜

みなさん、こんにちは！

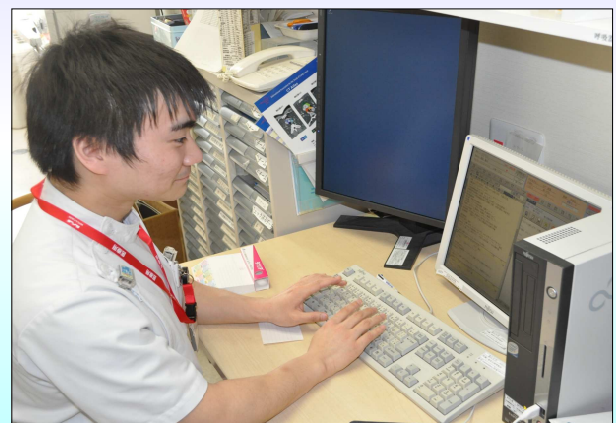
3月に富山大学を卒業し、4月から研修医として働いています、木戸敏喜です。

私は金沢生まれ、富山育ち。長い学生時代を過ごした富山で、心も新しくスタートを切れることをうれしく思っています。新生活が始

まってからは、日々患者さんや先生方から教えていただき、そして同期に支えられながら研修に励んでいます。

私は学生時代、剣道の稽古を続けておりました。剣道で培った気力・体力、そして慎重な姿勢とフレッシュな気持ちをもって、将来社会に貢献できるように、研修医として研鑽を積んでいく所

存です。お気づきの点があれば、教えてください。教えを少しでも吸収して早く仕事を覚えて、皆様のお手伝いができるようにと思っています。富山県の皆様、病院の先輩方の皆様、どうぞよろしくお願い致します！



電子カルテで患者さんの情報をチェック

## 新人看護師を代表して よろしく申し上げます。

### 新人看護師として



南5階病棟  
堀内 香里

この春から富山大学附属病院で看護師としての第一歩を踏み出すことになりました。富山大学医学部看護学科出身の私は、看護学生として当院にて実習させていただくことも多く、看護師のみなさんの熱心な仕事を目の当たりにしました。

そこでの実習を通して患者さんの立場に立った看護の大切さやチーム医療のあり方について、あらためて考えることが出来ました。看護とは単に患者さんのケアや処置をするだけでなく、その方が抱える思いに寄り添いサポートするといった「人」と「人」としてのかかわりも大切だと考えています。

その方の持てる力を引き出し毎日を少しで

るもこちよく過ごしていただけるよう、看護師として日々成長していきたいと思えます。まだまだ慣れないことも多く不安もいっぱいですが、同期の中には大学時代からの仲間も多く、互いに支え合いながら看護師としての道を一步一步歩んでいこうと思えます。頼りになる先輩方のご指導をいただきながら日々知識や技術を深めていきたいと考えておりますので、どうぞよろしく申し上げます。



病室の患者さんに挨拶する堀内さん

### 一人前の人看護師を目指して



南7階病棟  
本堂 優衣

私は今年の春に富山いずみ高等学校専攻科看護学科を修了し、富山大学附属病院に就職しました。

患者さんのお世話やケアをする看護師の道を考え始めたのは中学生のころです。父親の入院や人のために何かをしたいと思ったことにより、看護師になりたいと考え始めました。高校生のころには中学生のころに遭ったいじめを通して、人の心について考えるようになり、看護師として働けるのなら精神科で是非働きたいと思うようにもなりました。

患者さんの話す言葉に込められているその

人の気持ちが理解できるような看護師になりたいと思っています。そのためには知識や技術を習得し、現場での経験を積み重ねて一人前の看護師に近づけるよう、先輩方に聞いて分からないことを少しずつ減らし、一人前の看護師を目指して頑張っていきたいと思えます。



病棟で先輩看護師から説明を受ける本堂さん

## スタッフステーションから

新しくなった北病棟のナースステーションです。

### ★こんにちは北4階です★

北4階病棟は第二外科（消化器外科、乳腺・内分泌外科、一般外科）の患者さんが入院されています。以前は東7階にありましたが、病棟再整備に伴い北4階に移動しました。

現在、日本人2人に1人が「がん」になると言われており、北4階病棟にも食道癌・肝臓癌・大腸癌・乳癌などで手術を受ける患者さんが多く入院されています。近年では、70代、80代で手術を受ける患者さんも増えており、手術前から手術後の管理と共に、日常生活の援助も増えてきています。私たちは、患者さんが1日でも早く、手術前の生活を取り戻すことが出来るよう看護させて頂いております。

北4階病棟は、若く元気いっぱいの看護師から、看護経験豊富な看護師まで、それぞれが笑顔の絶えない病棟となっています。高度な医療を提供しながら、患者さんのそばで、患者さんの気持ち



に寄り添った看護が出来るよう、スタッフ一同頑張っています。今現在は35床のベッド数ですが、6月15日（土）には50床となり病棟全体が完成します。食堂・ディールームができ、家族の面会や手術患者さんの家族が待機出来るスペースも確保され、充実した環境を提供出来るようになります。

### ★北5階病棟を紹介します★

私たち北5階病棟は、心臓血管外科、呼吸器外科の病棟です。主に、狭心症、動脈硬化症、大動脈解離、肺癌などの患者さんに対し、手術前から手術後、退院までのサポートをしています。大きな手術をされる方が多いので、患者さんに安心して入院生活を送ってもらえるよう、クリティカルパスを利用して丁寧な説明を心がけています。手術後は、患者さんの状態が変化しやすいため、呼吸状態や心電図の観察、体温や血圧測定は欠かせません。患者さんの訴えに耳を傾け、痛みの緩和や日常生活の援助をしています。また、高度な知識や適切な判断が必要とされるため、病棟では急変時対応の勉強会も定期的に行い、看護師のスキル向上に努めています。

平成24年10月には、病棟移転に伴い炭酸泉が常設されました。皆さんも銭湯などで目にしたことはありませんか？炭酸ガスにはリラクゼーションや身体の血流を良くする効果があるため、動脈硬化症など血管の病気を防いだり、改善させる目的で医療現場に取り入れられています。♪



炭酸泉での足浴の様子

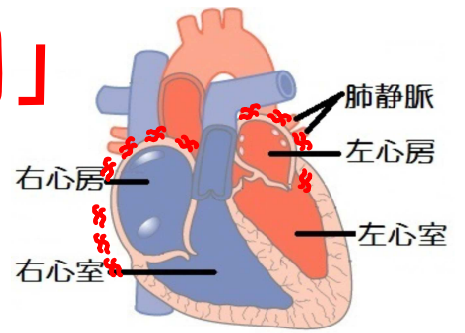


心電図モニタの様子

病棟の患者さんもこの炭酸泉を利用して処置を行っています。

そして、11月からは和漢診療科も加わります。和漢診療科では、煎じ、エキス剤などの漢方薬での治療を主体としていますが、患者さん一人一人の症状が異なるため、訴えに耳を傾け、その患者さんに合った最善の看護をしていきたいと思っております。若いスタッフも多く、まだまだ未熟な点もあるかと思いますが、日々笑顔で患者さんと接しながら頑張っています。

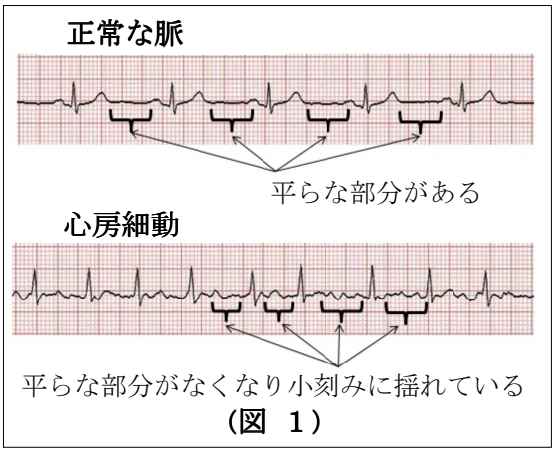
# 特集 「心房細動」



## 心房細動ってどんな病気?

皆さんは“しんぼうさいどう”（心房細動）という病気を聞いたことがありますか？日本語とは非常に良くできたもので、「心房細動」という漢字を見ただけで大体どういう病気なのか想像できます。心臓には上下左右4つの部屋があり、上の部屋2つを“心臓のふさ（房）”と書いて「心房」と呼び、下の部屋2つを“心臓の部屋（室）”と書いて「心室」と呼びます。心房細動とは心臓の上の部屋である心房が“細かく動く”と書きますから、心房がけいれん発作を起こしているような不整脈のことを言います。

普段、私たちの心臓は1分間に大体60回から80回程度規則正しく縮んだり伸びたり（これを収縮と言います）することで全身に血液を送っています。心房細動ではこの規則的な収縮がなくなって、なんと1分間あたり300回から500回も心房がけいれん発作を起こしています。（図1）

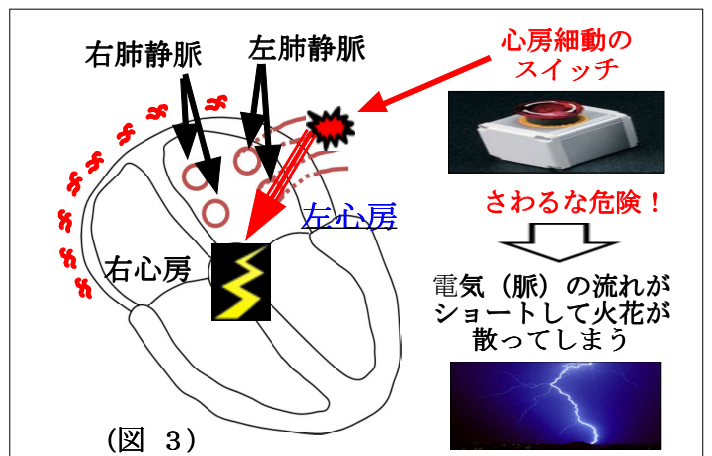
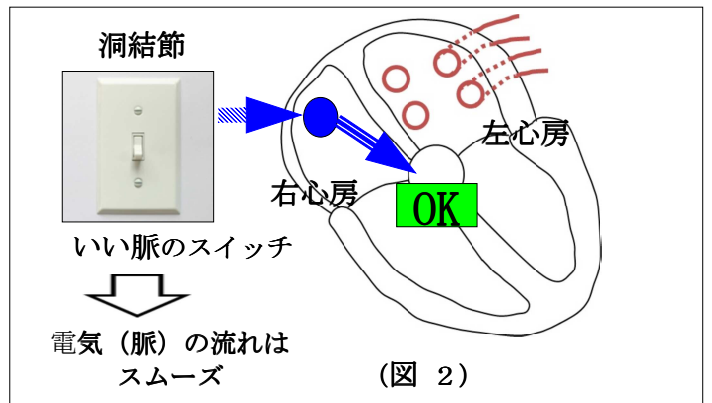


## なんで心房細動になっちゃうの？

なぜ心房細動になってしまうのか？を理解するためには正常な脈とはどういうものなのかを知る必要があります。

心臓は「電気信号」で動いて、心臓を動かす「スイッチ」が右心房にある洞結節です。普段は1分間に60回から80回スイッチが入ることで「電気信号」が流れていって、その電気のおかげで心臓は動いています。

（図2）この「電気信号」のことを医学用語では「脈」と呼びます。では、何故心房細動になってしまうのかというと、原因は左心房にあります。左心房には肺静脈と呼ばれる血管がありますが、この肺静脈の中や周辺が心房細動の原因なのです。つまり、肺静脈の中やその周辺には入ってはいけない異常なスイッチがあり、このスイッチが入ってしまうと、電気信号の流れがショートして心房のいたるところで“バチバチ”と火花が散ってしまい、この火花によって心房がガタガタとけいれんしてしまうのです。（図3）



## 「発作性」と「慢性」心房細動

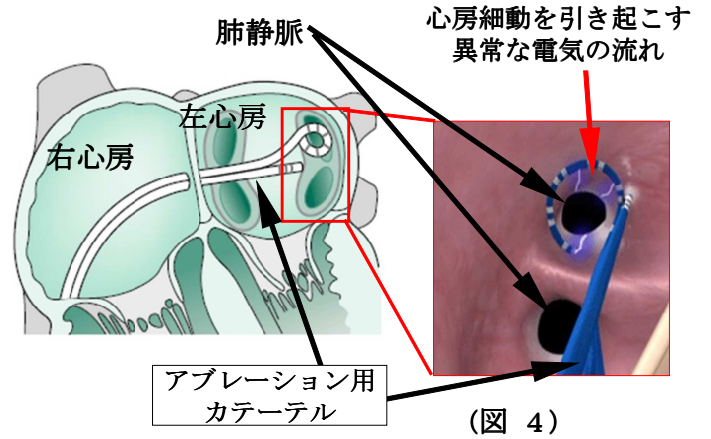
心房細動の発作が出たり治ったりを繰り返すことを「発作性心房細動」といい、心房細動の初期段階と考えられます。このような発作を長年繰り返していると、心房細動が四六時中続くようになってしまい、このような状況を「慢性心房細動」といいます。



## カテーテルアブレーションってなに？

心房細動にならないようにするためにはどうしたらいいのでしょうか？簡単に考えると心房細動を起こす異常なスイッチが入らないようにすればいいのです。その方法は2つあり、まずは飲み薬による治療で、心房細動のスイッチが入らないようにするというものです。ただし、飲み薬ではスイッチが消えてなくなるわけではありません。効果に限界もあり、全く心房細動がなくなるということではなく、いつかはまたスイッチが入って心房細動が再発する事があります。

もうひとつの治療法が「カテーテルアブレーション」です。「カテーテル」とは治療で使う筒状の道具の総称で、「アブレーション」とは焼灼、つまり“焼く”ということです。肺静脈の中やその周辺に心房細動のスイッチがありますので、肺静脈の周りをぐるっと取り囲むようにカテーテルで焼いてしまいます。(図4)カテーテルで焼いて“やけど”をした部分は電気を通せない“絶縁状態”となります。つまり、心房細動のスイッチがある肺静脈の周辺をカテーテルで“やけど”させて電気を通せない状態にしておけば、たとえ心房細動のスイッチが入ったとしても、その異常な電気信号は心房に伝わらず、心房細動にならないという仕組みです。



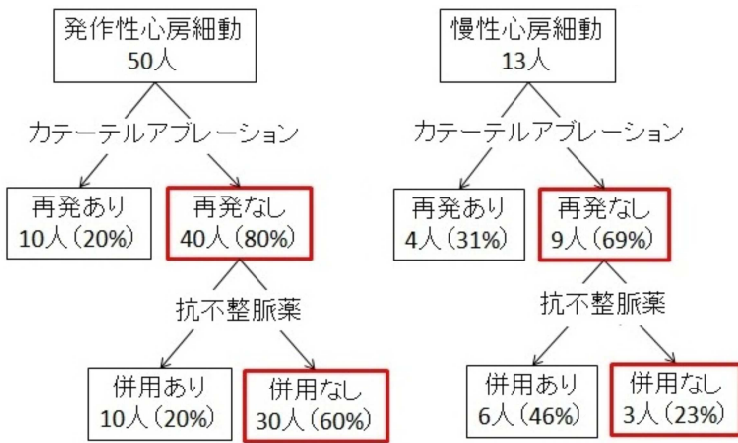
(図4)

## カテーテルアブレーションの成功率

カテーテルアブレーションという治療自体はほとんど全員の方でうまくいきます。ただし、この治療を受けて頂くだけで心房細動が治る確率は「発作性」心房細動の方でおよそ80%程度と報告されています。当院でもここ最近アブレーションを行った「発作性」心房細動50人の患者さんでは、40人(80%)の方で心房細動が出なくなり、更にその40人の中でも30人(60%)の方は抗不整脈薬を飲まなくても心房細動の再発はありません。(図5)

心房細動が長く続けば続くほど、だんだんと心房の筋肉が傷んでしまいます。このような状況になると、心房細動のスイッチは心房全体に拡がってしまい肺静脈とその周辺の治療だけでは再発することが多くなります。このため心房細動の罹病期間が長い「発作性」心房細動の方や、四六時中心房細動が続いている「慢性」心房細動の方ではカテーテルアブレーションの成功率は約60%程度と極端に落ちてしまいます。ここ最近当院で「慢性」心房細動のカテーテルアブレーションを行った13人では、成功率69.2%と「発作性」の場合よりはるかに低く、薬を飲まないで済んでいる方もたったの3人(23%)となっています。(図5)

つまり、残念ながらカテーテルアブレーションは心房細動の患者さん全員に効く夢の治療法というわけではありません。



(図5)

## 心房細動のアブレーションに向いている方は？

### 困っている方

動悸などの症状により困っている方

### 若年者

明確な基準はありませんが、若いほど良い  
一般的には80歳ぐらいまでが対象

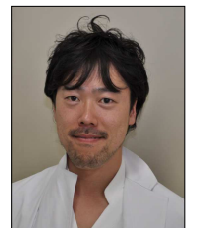
### 「発作性」の方

どうせ受けるならなるべく早い段階である  
「発作性」心房細動の段階の方が良い

## おわりに

紙面の都合上、まだまだお伝えしきれないことがたくさん残っています。(アブレーションをしたら飲み薬が全く不要となるのか？アブレーションは実際にどのように行っているのか？何泊ぐらいの入院が必要なのか？などなど)「心房細動」と言われた方で、アブレーション治療に興味がある方もそうでない方も、お気軽に不整脈外来でご相談下さい。

第二内科 坂本 有



## 地域を支える開業医さん

このコーナーでは本院に多くの患者さんを紹介していただいている地域の開業医さんをご紹介します。

### 山本内科医院

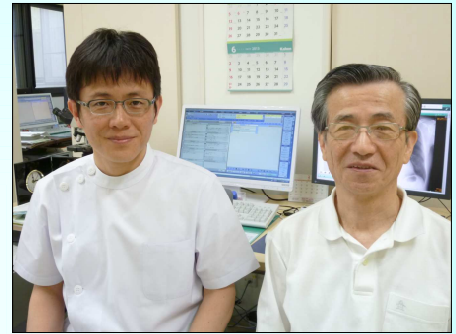


所在地 富山県富山市婦中町  
速星813

T E L 076-466-2222

受付時間 午前 8:30~11:30  
午後 1:30~6:00

休診日 木曜日午後・土曜日午後・  
日曜日・祝日



(左) 山本 宏樹 副院長先生

(右) 山本 英樹 院長先生

### 院長先生より一言

当院は内科を中心に家庭医として地域医療の一端を担っており、今年4月1日からは新たに医師1名が加わり計2名で診療を行っております。風邪などの急性疾患から糖尿病、高血圧、脂質異常症などの慢性疾患の外来診療と在宅診療を行っております。

今後は在宅診療をさらに強化していく予定です。

富山大学附属病院には病診連携で日頃からお世話になり感謝を申し上げますとともに、引き続き宜しくお願い申し上げます。



### 富川クリニック

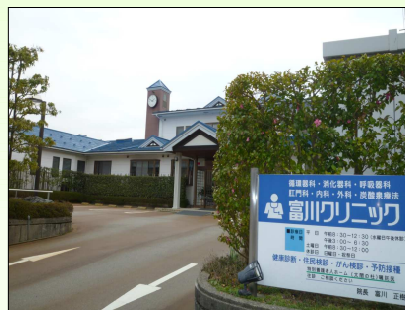
所在地 射水市南太閤山  
3丁目1-15

T E L 0766-56-7373

受付時間 午前 8:30~12:30  
午後 3:00~ 6:30

土曜日 午前 8:30~12:00

休診日 水曜日午後  
日曜・祝祭日



### 院長先生より一言

富山医科薬科大学創立時より第一外科学教室で血管外科分野を専門に研究をさせていただきました。当時、タイアップしていた企業からの装置の協力で平成元年、大学から近い南太閤山に開業しました。血管系の治療に高濃度炭酸泉を取り入れたく、また、ドイツで視察したクアハウス付きのクリニックが夢でもあったからでした。今ではスーパー銭湯で人気の炭酸湯です。当時は、「外科医がメスを捨て風呂屋に」など散々でしたが(笑)、予想を超えた治療効果で開業医としての喜びも体験しました。

今年開業25年の節目に当たり新しい目標を立て、日進月歩の医療情報に前向きに、土日には全国の催しに出掛けています。今後とも診療所として多様化に対応し、微力ながら富山大学附属病院と共に地域医療分野で頑張りたいと思っております。



院長 富川 正樹 先生

栄養管理室

矢後 恵子

食と健康

～ 心臓病と食事 ～

心臓病の食事は、心臓の負担を軽減させるための治療食として、また心臓病を予防するための生活改善のひとつとしてとても重要です。

血中コレステロールや中性脂肪、血圧を下げて動脈硬化の改善を図ること、また、肥満を解消することも並行して行う必要があります。まず、塩分をとりすぎると尿中にナトリウムを排泄するという腎臓の能力を上回るため、血液中にナト

リウムがたまりまます。その濃度を下げようと身体に水分を蓄えようと、循環血液量が増加し、血圧を上げることになり、心臓に負担をかけてしまいます。私たち日本人は、1日に平均10～13g程度の食塩をとっています。ほとんどの人がもっと減塩を心がけなければなりません。もちろん、適正なエネルギー量を守り、バランスよく食事をとることはいうまでもありません。

◎◎心臓病の改善及び予防のための食生活注意点◎◎

1. 肥満の解消 . . . . . BMI (体重Kg÷[身長 (m) ×身長 (m) ]) が **25未満**
2. 規則正しい食事 . . . . . **1日3食**、なるべく時間を**規則的に**、量は**腹7～8分目**に
3. 塩分を控える →
4. バランスの良い食事
5. 飽和脂肪酸の摂取を控える
6. 水分の摂りすぎを控える
4. 甘い物やお菓子を控える
5. 喫煙、飲酒を控える

日本人の一日の食塩摂取量については、**男性9g/日、女性7.5g/日**が推奨されています。また、高血圧やむくみがある場合は、**6g/日未満**に抑えることが必要です。

◎塩分を摂りすぎないコツ◎



・汁ものは1日1回程度にしましょう。  
・具を多くして汁を少なく



・麺類の汁は残しましょう。  
ラーメンのスープには5～6gの塩分が入っています



・しょうゆは「かける」より「つける」!



・だしのうまみを生かす  
汁物、煮物の味付けには、かつお・昆布・煮干し・椎茸などのだしを利用しましょう

・新鮮な旬の食品を使う。  
薄味でもおいしく食べられます



・酸味、香りをアクセントに!  
酢・レモンなどの酸味を利用したり、しょうが・カレー粉・にんにく・ゆずなどの香りで味にメリハリを付けましょう。

※※ 控えたい食品 ※※

- ・漬物類 . . . 浅漬け(2切れ1g), たくあん(1切れ1g), 梅干し(1個2g)
- ・塩蔵品 . . . 塩鮭・塩マス・塩タラ(1切れ2～7g), 干物(1枚1g), 塩辛等
- ・練り製品 . . . 竹輪(1本0.8g), かまぼこ(2切れ1g), ウインナー(2本1g)

◎予防に有効な魚の摂取◎

魚油に含まれるn-3系脂肪酸の一つであるEPA(エイコサペンタエン酸)が冠動脈疾患の予防に有効であるといわれ、**魚類**を**毎日40～80g**摂取することが勧められています。



◎予防に有効な野菜や果物の摂取◎

β-カロテン、ビタミンC、ビタミンEなどの栄養素が心臓病の発症に関連すると考えられている酸化障害を防ぐといわれています。**毎食野菜類100～150gの摂取**や**1日100～200gの果物**も2～3回に分けて摂取すると有効でしょう。

## イベントコーナー

### 総合臨床教育センター完成

地域医療再生事業（補助金）の一環として建設された「総合臨床教育センター」がこのほど完成し、4月5日、関係者約60名を集め、完成式典が開催されました。塚田病院長・遠藤学長の挨拶に続き、来賓としてご出席いただいた石井富山県知事からのご祝辞がありました。

このセンターは災害時の危機管理能力を有する医師



病院西側出入り口付近に完成した  
総合臨床教育センター



の養成やその他県内の医療機関とも連携を図りながら、今後は高度な医療人を育成するための拠点として活用される予定です。100人規模の研修ができる多目的研修室をはじめとして、災害・救急研修室や実習室を備えています。また、大規模災害時には県内医療を支える活動拠点としての機能も発揮できるように考えられています。

附属病院に研修目的として併設されるこのようなセンターは他には例がなく、まさに人材育成を柱とする大学病院ならではの施設です。この施設を大いに活用して高度なスキルを持った人材が育つことが期待されています。

### ぶんちゃんのバルーンショー

今年で3年目となった恒例の「ぶんちゃんのバルーンショー」が4月14日（日）13:00から病院の正面待いの特設会場で開催されました。

ショーでは 長いゴム風船1本を使って簡単にできる「ねずみ」から、色の違う3本を組み合わせることでできる人気キャラクターの「アンパンマン」や「Donald Duck」などに、会場に集まった子ども達から大きな歓声があがっていました。

ぶんちゃんは日頃は加賀の病院に勤務されていますが、土・日にはこうして各地をボランティアで回って子どもたちに夢を届けているそうです。

### ありがとう、ぶんちゃん！



風船で「ねずみ」を作るぶんちゃん

### 編集後記 「病院交差点」

4月になり桜の開花とともに新年度がスタートしました。附属病院も病院長をはじめとした執行部体制が変わり新たなスタートをきりました。

今年度はまだ病床の工事は続きますし、手術室の改修工事も本格的に始まります。隣で手術をしながらの改修工事となりますので大変です。大きな音の出る工事は手術を行っていない休みの日に行いますが、何かと患者さんにはご不便をおかけするかもしれません。工事の進捗にもよりますが、11月には病床も元通り♪

の612床が使えるようになりますし、今年度の工事が完了する来年3月には11室に拡張・改修された手術室が使えるようになります。全体としてはこれまでより広く、今後の新しい手術にも対応できるように設計されています。これまで当院では手術室の予約がとれず、患者さんをお待たせしていた手術も、だいぶ改善されるものと期待していますし、外科の先生方には新しい手術室で大いに活躍して欲しいと願っています。

（病院広報室 S. I 記）